



こう しょう じ ほう

興照寺報

令和6年7月

84号



発行 浄土真宗 興照寺
〒890-0045 鹿児島市武1丁目25番12号
電話 099-254-3269 (代)FAX 099-254-0303
URL <https://take-koshoji.com/>



ミニコンサート in 興照寺♪



5月18日(土)本堂にて、ミニコンサートを開催しました。ピアニストの小園真弓さん(門徒)、鹿児島交響楽団でご活躍されているヴァイオリニスト、チェロマスターのお三方による演奏で贅沢な時間を過ごすことが出来ました。鑑賞された方々からも「感激した」「もっと聴きたかった」「また是非開催してほしい」等多数の喜びの声が聞かれました!



- ミニコンサート前に、降誕会法要、帰敬式を執り行いました。
- 今回は、17名の方が、帰敬式を受式されました。仏弟子として、浄土真宗門徒として、お念佛を喜ぶ人生を共に歩みましょう。

一 口 メ モ

降誕会とは … 浄土真宗宗祖親鸞聖人のお誕生日をお祝いする法要です。

帰敬式とは … 生前「法名」授与式です。「法名」とは【釋〇〇】。浄土真宗では「戒名」とは言いません。浄土真宗では、亡くなつてからではなく、生前に「法名」授与することが本来の形となります。当寺では5月の降誕会、12月の報恩講時の年に2回帰敬式を行ないます。帰敬式受式ご希望の方は、事前のお申込みが必要となりますので、寺までお尋ねください。

じょう ど しんしゅう
浄土真宗は『今を生きる私たちのための宗教』であり、『聴聞』が最も大切な事であると言われています。ご都合のつく方は、是非彼岸などの法座にもご参加ください。

法座のお知らせ

基本的には事前申込み制とさせていただきます。人数制限は設けません。参拝予定の方は、事前に寺まで電話申込みか直接お申込みください。尚、座席に余裕がある場合、当日の申込・参拝可能です。

秋季彼岸法要のご案内

日 時	午前10時～11時15分	午後2時～3時15分
9月19日(木)	○	○
9月20日(金)	○	
9月22日(日)	○	○

布教使：田村 浩州 氏（福岡県）

受付：興照寺本館1階寺務所



永代経、納骨堂法要のご案内

11月22日(金) 午後6時～、通常とは違う幻想的な雰囲気の中での法要です

日 時	午前10時～11時15分	午後2時～3時15分	午後6時～7時15分
11月22日(金)		○	○
11月23日(土)	○	○	

布教使：降野 正信 氏（山口県）

受付：興照寺本館1階寺務所



興照寺の納骨壇にお骨を納められている方、お骨はまだ納めていないが納骨壇をご誓約されている方に、浄土真宗のご縁を深めていただくお勤めが“納骨堂法要”です。永代経法要と合わせての法要となります。

興照寺納骨壇をお持ちでない方も、参拝頂いてももちろん大丈夫です。

今回も平日の昼と夕方にも法座を設けています。

週末は参拝が難しいという方やお仕事帰りなど…
是非この機会にお聴聞してみませんか？

夕刻（午後6時～）の法要は、いつもと違った
雰囲気でのお勤めとなります。

是非お越しくださいませ。

内陣莊嚴はスポットライトのみの照明での
勤行となります。



～こうすればこうなる～ (打算的な私)



「正しい行ないをすれば、いつかいいことがある」
「悪いことをすると、いつかしっぺ返しがある」

こうした考え方は普通です。もっと日常に即して言えば、「この薬を飲めば、風邪が治る」「勉強すれば、成績が上がる」など。このような「○○すれば、××という結果が起こる」という〈こうすればこうなる〉という考え方に基づいて私たちは行動しています。

〈こうすればこうなる〉風に生きる私たちは、自分勝手に憎しみ、恨み、怒り、不安や不満を抱き続ける「煩惱具足の凡夫」であると、浄土真宗では説いています。浄土真宗のみ教えに出遇うとは、「凡夫」である私たち自身の本当の姿に出遇うことでもあります。

そのためにもぜひ、各種法座にお越しいただき、仏さまのお話を聞いていただきたいと思います。仏さまの視点を参考にすると、少し違った景色が見えてくるはずです。

(本願寺出版社「死んだらどうなるの?」参照)

一口メモ



念珠は何のためにつける？

お仏壇やお寺でのお参りに、欠かせないのが念珠です。
浄土真宗では念珠といいますが、一般的には数珠と呼ばれて
います。数の珠です。密教の真言の数、浄土宗ではお念佛をとなえた
数を数える法具として、そろばんの代用をします。もちろん、浄土真宗
では、お念佛をとなえた数を問題にしませんので、そろばんがわりに
用いなるのは、いうまでもありません。



では、何のために念珠をつけるのでしょうか。それは仏教徒としてのマナーだからです。蓮如上人は、念珠をつけていないのは、仏さまをわしづかみにするのと同じだと仰っています。仏教徒として、心から仏さまを敬い、合掌礼拝してお念佛を喜ばせていただくということを、念珠をかけることで、改めて確かめさせていただきましょう。

多段式納骨壇／合同納骨室のご案内

○多段式納骨壇、合同納骨室は継承者がいらっしゃらない方が対象です。

関心をお持ちの方や何かご相談等あれば、寺までお問い合わせください。

パンフレット等をお渡しし、ご説明させていただきます。

門徒
限定

平成以前設置の空き(中古)一段式納骨壇のご案内

空き(中古)一段式納骨壇は継承者がいらっしゃる方が対象です。

令和6年6月18日現在、15組の方が順番待ちの状態で、空きが出た場合、クリーニング後、順次ご案内しております。関心をお持ちの方は直接お問い合わせください。

尚、この空き納骨壇誓約可能対象者は“継承者がいらっしゃる方”で“過去2年以上門徒費を完納頂いている既存の門徒のみ”と限らせて頂きますので重ねてご了承ください。



令和6年お盆参りについてのお願い

● 寺にお越しの際のお願い

① 本堂での盆法要は、他の方との合同法要（要事前予約）となります。

② 出来る限り公共交通機関をご利用ください。

駐車場に限りがあります。お車で来られる際は乗り合わせでお越しください。

当寺駐車場が満車の場合は、近隣のコインパーキングをご利用ください。



【重要】納骨堂参拝に関するお知らせ

● お盆期間中の納骨堂の開館時間は下記となっております。

8月13日～15日は午前8時～午後8時（通常は午前8時～午後6時）

● 日中は駐車場が大変込み合いますので、夕方以降のお参りをお奨め致します。

● 個人情報保護の観点より、使用責任者（継承者・保証人）様のご意向によっては、興照寺職員が納骨壇の場所をお伝えすることが出来ない場合もございます。

何卒ご理解ご協力の程宜しくお願い致します。



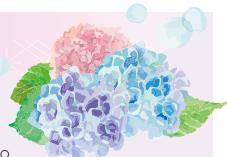
● お盆参りに関する希望を出されていない方（お盆参り事前予約について）

今年度の門徒費のお支払い時（3月に送付した払込票内記）に「お盆に関する希望」をお聞きしており、それを基にスケジュール調整をしております。希望をまだ出されていない方でお参り希望の方は必ず事前にご予約ください。せっかくお越しいただいても時間帯によっては、収容人数の関係でお入りいただけない場合もございます。

盆参りのご希望を既に出された方は、今回の寺報に同封しております「盆法要のお知らせ」をご確認ください。

令和6年度 門徒費、納骨堂管理費が未納の方へ

まだ納入されていない方はご確認の上、令和6年度の門徒費（2,000円）および納骨堂管理費（10,000円 ※多段式の方は5,000円）の納入をお願いいたします。



一面でご紹介した「ミニコンサート」は、とても素敵な演奏会でした。一週間前のリハーサルの時、演奏の方から本堂の音響の良さをお褒め頂きました。私も読経しながら、感じることがあります。本堂を改築して多くの面が改善されました。これを活かして様々な催しをこれからも行って参ります。

（住職記）

あとがき

寺務所受付対応時間、開館時間

● 興照寺 寺務所（興照寺本館1階）

寺務所受付対応時間：午前9時～午後5時

（事前にご連絡あれば時間外でも対応可）

● 興照寺 納骨堂【本館（3階）、会館（3～7階）】

納骨堂開館時間：午前8時～午後6時

（8月13日～15日は午前8時～午後8時）

● 今後も興照寺は、“開かれたお寺”“みんなのお寺”として様々な催事、イベントを実施してまいります。門徒の皆さんからも、「寺でこれをしたら面白いのでは？」など何かご提案等ございましたら、遠慮なく職員にお話ください。そのようなご意見こそ、本当の意味で“みんなのお寺”に繋がっていくと思います。